

千葉県茂原市にコンテナホテル「HOTEL R9 The Yard 茂原」が 2024年10月23日(水)開業！同市と「レスキューホテル」災害協定を締結

～締結式終了後、茂原市、報道関係者向けの施設見学会を開催～

株式会社デベロップ(本社:千葉県市川市、代表取締役:岡村 健史、以下「デベロップ」)は、千葉県茂原市にコンテナホテル「HOTEL R9 The Yard 茂原」を2024年10月23日(水)に開業します。当ホテルの開業により「ホテル アールナイン ザ ヤード」シリーズは90店舗、「R9 HOTELS GROUP」としては101店舗となります。また、2024年11月14日(木)にレスキューホテルの出動に係る災害協定を茂原市と締結(予定)、同日に「HOTEL R9 The Yard 茂原」にて施設見学会を開催します。



HOTEL R9 The Yard 茂原 外観



ダブルルーム

ユニットバス

【HOTEL R9 The Yard 茂原 施設情報】

| | | | |
|--------------|---|---------------|-----------------------------|
| 施設名: | HOTEL R9 The Yard 茂原 (ホテル アールナイン ザ ヤード モバラ) | | |
| 施設場所: | 千葉県茂原市大芝2-1-5 | | |
| オープン日: | 2024年10月23日(水) | | |
| 予約受付開始日: | 2024年10月16日(水) 15:00 | | |
| アクセス: | 【お車】首都圏中央連絡自動車道「茂原長南IC」より車で約15分、「茂原北IC」より車で約20分 【電車】JR外房線「茂原駅」よりタクシーで約6分 | | |
| 駐車場: | 普通車/軽自動車38台(無料) | | |
| 敷地面積: | 2,362㎡(714坪) | | |
| 客室数: | 38室 | | |
| 客室構成: | ダブルルーム34室/ツインルーム4室 ※うち、コネクティングルーム1室 | | |
| <ダブルルーム> | 定員:2名 広さ:13㎡ | 1名 6,200円/泊～ | 2名 8,700円/泊～ |
| <ツインルーム> | 定員:2名 広さ:13㎡ | 1名 6,200円/泊～ | 2名 9,700円/泊～ |
| <コネクティングルーム> | 定員:4名 広さ:13㎡+13㎡ | 2名 14,400円/泊～ | 3名 18,300円/泊～ 4名 21,200円/泊～ |
| ホームページ: | https://hotel-r9.jp/hotels/mobara/ | | |

【災害協定締結式について】※日程は変更となる可能性があります。

| | |
|------|----------------------------------|
| 日時: | 2024年11月14日(木)10時30分 |
| 場所: | 茂原市役所 3階 市長応接室(茂原市道表1番地) |
| 出席者: | 市原 淳 茂原市長、株式会社デベロップ 代表取締役 岡村健史、他 |

【施設見学会について】※日程は変更となる可能性があります。

| | |
|----------|--|
| 日時: | 2024年11月14日(木)11時00分～11時30分 |
| 場所: | HOTEL R9 The Yard 茂原(茂原市大芝二丁目1番地5)※市役所から車で約10分 |
| 施設見学対象者: | 報道関係者 |
| 申込方法: | 事前申込制(電話 047-712-5112) |

【ホテル概要および千葉県茂原市との災害協定締結について】

千葉県で新たに開業する「HOTEL R9 The Yard 茂原」が所在する茂原市は、房総半島の中心部、都心から約70km圏内に位置します。古来より天然ガスの産出地として栄え、現在も先端技術産業を中心に、市内に多くの工業団地や企業が立地する、工業地域です。

当ホテルは、首都圏中央連絡自動車道「茂原長南IC」より車で約15分、国道128号沿いに位置します。市内の各工業団地へのアクセスが良く、徒歩圏内には飲食店が点在しているため、ビジネスの滞在拠点に最適です。またゴルフ場や海水浴場などのレジャースポットにも近く、当ホテルを拠点にレジャー・アクティビティもお楽しみいただけます。

当ホテルシリーズは、有事の際には「レスキューホテル」として避難所等の役割を担います。今回の茂原市との締結により、災害など有事の際には「レスキューホテル」として客室を茂原市へ提供することが可能となります。同市と連携しながら、平時は宿泊施設、有事の際には防災拠点として活用できる、地域に根差したホテルを目指します。

【災害時には避難所等になるフェーズフリーのホテルで備えない防災を】

デベロッパが運営する「HOTEL R9 The Yard(ホテル アールナイン ザ ヤード)」シリーズは、斬新な外観と上質な空間を持ち合わせたコンテナホテルです。建築用コンテナモジュールを利用した独立客室は、隣室と壁を接しないため静粛性とプライバシー性に優れます。13㎡の室内には、良質なベッド、ゆったり使用できるユニットバス、冷凍冷蔵庫、電子レンジ、加湿空気清浄機を備えており、シンプルながら高い快適性を実現。多くのお客様の好評を得て、全国90店舗3,250室(開業準備中店舗含む)を展開しています。また、有事の際には客室をすみやかに被災地へ移設し避難施設等にご利用いただく「レスキューホテル」としての役割を担うことで、災害に強い社会をつくり、未来の命や暮らしを守ることを目指します。尚「動くホテル」「レスキューホテル」の語および、それらの関連商標※は、各々、末尾のとおり、商標登録をしております。

ホテル アールナイン ザ ヤード シリーズ ブランドページ: <https://hotel-r9.jp/brands/theyard/>

レスキューホテル ウェブサイト: https://www.dvlp.jp/lp/rescue_hotel

【東日本大震災の経験をもとに実現。レスキューホテル誕生の経緯】

2011年の東日本大震災では、コンテナ型備蓄倉庫や復興従事者用宿泊施設の建設などで震災後間もなく現地に入りました。被災地の方が多くの避難所で生活に大きな負担を強いられている状況を目の当たりにし、発災後に安心安全なプライベート空間を迅速かつ簡便に提供したいという想いで誕生したものがレスキューホテルです。

動くホテルの1例目として、宮城県石巻市で復興従事者用宿泊施設として利用されたコンテナを栃木県佐野市に移設し2017年10月「HOTEL R9 SANOFUJIOKA」としてリニューアルオープン。その後、更なる移設性を高めるべく1台1客室型に改良、2018年12月「HOTEL R9 The Yard(ホテル アールナイン ザ ヤード)」シリーズ1号店が栃木県真岡市にオープンしたことを皮切りに本シリーズを全国各地へ展開。全国どこへでもすみやかにレスキューホテルが駆けつける体制づくりを目指します。

【レスキューホテル出動実績】

2020年4月に長崎クルーズ船内における新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてレスキューホテル初の有事出動を行いました。その後、東京都三鷹市および東京都千代田区、都内民間病院へPCR検査体制強化のために出動。空調を完備した客室は、季節や天候等に関係なく診療活動を行うことができ、医療従事者の負担軽減のために利用されました。

2021年12月に栃木県へ新型コロナウイルス第6波およびオミクロン株の感染拡大対応のために臨時医療施設として126室を出動。さらに2月より、千葉県と東京都の臨時医療施設の付帯施設として計21室が利用されました。レスキューホテルは、1台1客室の独立した客室構造により、宿泊施設としてだけでなく診察室やナースステーション等にも活用可能なことから、自治体や民間の病院の有事インフラとして地域医療に貢献する機会が増えています。

■レスキューホテルは「日常時」と「非常時」のどちらにおいても役に立つ商品として「フェーズフリー認証」を取得しています。

■災害時の備えを全国へ展開し、強靱なまちづくりに貢献～SDGsの取り組み～

レスキューホテルは、「SDGs事業認定」を取得しています。災害時の備えとして自治体との協定締結の輪を広げ、各自治体のBCP(事業継続計画)に寄与し、持続可能な開発目標の達成に貢献します。

【運営会社】

会社名: 株式会社デベロッパ
代表者: 代表取締役 岡村健史
所在地: 千葉県市川市市川一丁目4番10号
設立: 2007年2月
事業内容: 建築・不動産事業、エネルギー事業、ホテル事業、施設管理事業、資産運用代行事業
ホームページ: <https://develop-group.jp>



※「レスキューホテル The Yard(商標 第6240114号)」、「災害支援型レスキューホテル(商標 第6394774号)」、「医療従事者支援型レスキューホテル(商標 第6394775号)」その他「レスキューホテル」の語を用いた商標、並びに「動くホテル The Yard(商標 第6240108号)」その他「動くホテル」を用いた商標は、デベロッパの登録商標です。